



平成 23 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社日立国際電気
代 表 者 名 執行役社長 篠本 学
(コード番号 6756 東証・大証第一部)
問 合 せ 先 広報・法務本部長 白石 誠仁
TEL 03-6734-9401

ブラジルのLinear社の株式取得に関する最終合意契約書締結について

当社は、本日、Linear社の株式取得に関する最終合意契約書締結について発表しましたので、添付のとおりお知らせいたします。

以上

Linear 社の株式取得に関する最終合意契約書締結のお知らせ 放送機器事業の南米展開

株式会社日立国際電気(本社:東京都千代田区、社長:篠本 学/以下、当社)は、当社のブラジル子会社である Hitachi Kokusai Brasil Produtos e Servicos Eletricos Ltda. (本社:ブラジル アマゾンナス州/以下、日立国際ブラジル)を通じて、ブラジルの放送用送信機メーカーである Linear Equipamentos Eletrônicos S/A (本社:ブラジル ミナス・ジェライス州/以下、Linear 社)の株式の 100%を取得すること(以下、本件取引)につき、最終合意に至りましたのでお知らせします。

本件取引は、相互に今後の事業発展などを理解した上での友好的な買収です。買収後の新会社 Hitachi Kokusai Linear Equipamentos Eletrônicos S/A (以下、日立国際リネアール)は、経済成長が著しいブラジルにおける放送用送信機の市場において、双方が有する強みを最大限に生かし、事業を拡大してまいります。

なお、Linear 社の現オーナー4名は、引き続き当社と共同で日立国際リネアールの事業発展に貢献してまいります。

1. 株式取得の背景と目的

当社はさらなる事業のグローバル化を推進すべく、特に映像・無線ネットワーク分野における地上デジタル放送機器事業に関して、日本方式の採用が進んでいる南米諸国に注目して、市場調査や分析を行ってまいりました。このような中、経済成長が著しいブラジルにおける放送用送信機の市場に参入すべく、ブラジル国産トップメーカーである Linear 社との協業について協議を行い、先月、同社株式の過半数を本年 10 月初旬までに当社が取得することで基本合意しました。

Linear 社は、アナログ送信機やデジタル送信機的设计・製造に関する技術とラインアップを有しており、ブラジル国内において確かな販売実績を有しています。また、ほかの南米諸国やアフリカ諸国などへの事業展開もめざしております。今般、これに当社が日本国内市場で培ったデジタル技術および設計・製造ノウハウと信用力を付加することで、高品質かつ価格競争力のある送信機をブラジル国内外の放送局などに供給できると考えております。

ブラジルの放送用デジタル送信機の市場規模は、地上デジタル放送の完全移行となる 2016 年までの 5 年間で、500 億円超が見込まれています。今後は、さらなるシェアの拡大を進め、ブラジルの放送用デジタル送信機市場でトップシェア獲得をめざします。

ブラジルでは、2013 年に開催予定の第 9 回 FIFA コンフェデレーションズカップや 2014 年に開催予定の FIFA ワールドカップ・ブラジル大会、2016 年にリオ・デ・ジャネイロで開催予定の夏季オリンピックなどのイベントが予定されています。日立国際リネアールでは、高付加価値な送信機を市場に対してタイムリーに供給するとともに、放送用カメラやデジタル FPU などの放送機器を総合的に提供できる体制を構築してまいります。さらに、地デジ日本方式が採用された世界各国へ向けてブラジル発のグローバル展開を強力に推進します。

2. 取得会社の概要

① 日立国際ブラジル

日立国際ブラジルは、Linear 社の持株会社とするとともに放送カメラ等事業のコンサルタント業務を行うことを目的として、放送局向け地デジ測定器や電子部品の輸入販売会社である Primotech21 Industria e Comercio de Componentes Ltda. (本社:ブラジル アマゾナス州)の株式の100%を、本年9月に取得したうえで商号変更を行い、当社子会社としたものです。

(1) 名称	Hitachi Kokusai Brasil Produtos e Servicos Eletricos Ltda.
(2) 所在地	ブラジル連邦共和国 アマゾナス州 マナウス市
(3) 代表者の役職・氏名	President / 西岡 勝樹 (当社 南米ビジネス推進室員、前(株)日立製作所ブラジル・アルゼンチン事務所長)
(4) 事業内容	持株会社、放送カメラ等の事業に関するコンサルタント
(5) 資本金	R\$ 500,000 (22 百万円)
(6) 設立年	2003 年

注:日本円は1 R\$を45.0円として算出、百万円未満切捨て。

② Linear 社

(1) 名称	Linear Equipamentos Eletrônicos S/A
(2) 所在地	ブラジル連邦共和国 ミナス・ジェライス州 サンタ・リタ・ド・サブカイ市
(3) 代表者の役職・氏名	President / Jose de Souza Lima
(4) 事業内容	電子機器(主に放送用送信機器)の製造・販売・保守
(5) 資本金	R\$ 8,734,000 (393 百万円)
(6) 設立年	1977 年
(7) 従業員数	320 名
(8) 発行済株式総数	10,000,000 株
(9) 大株主	現オーナー4名(100%)
(10) 直近の経営成績	
決算期	2010年12月期
純資産	R\$ 33,733,344 (1,518 百万円)
総資産	R\$ 54,812,793 (2,466 百万円)
売上高	R\$ 42,470,170 (1,911 百万円)

注:日本円は1 R\$を45.0円として算出、百万円未満切捨て。

3. 日程

(1) 最終合意契約締結	2011年9月27日(日本時間9月28日)
(2) 株券引渡し期日	2011年10月3日(日本時間10月4日)予定

4. 今後の事業運営

当社より、取締役5名(常勤4名、非常勤1名)を日立国際リネアールに派遣する予定です。

なお、Linear社の現オーナー4名は、1名は取締役兼オフィサーとして、ほかの3名もオフィサーとして日立国際リネアールの経営に関与し、引き続き当社と共同で日立国際リネアールの事業拡大に貢献してまいります。

5. 日立国際リネアールの概要

(1) 名称	Hitachi Kokusai Linear Equipamentos Eletrônicos S/A
(2) 所在地	ブラジル連邦共和国 ミナス・ジェライス州 サンタ・リタ・ド・サブカイ市
(3) 代表者の役職・氏名	会長 兼 CEO / 木村 茂 (当社執行役 南米ビジネス推進担当)
(4) 事業内容	電子機器(主に放送用送信機器)の製造・販売・保守
(5) 資本金	R\$ 8,734,000 (393 百万円)
(6) 従業員数	320 名

注: 日本円は 1 R\$を 45.0 円として算出、百万円未満切捨て。

6. 業績に与える影響

本件取引による当社の平成 24 年 3 月期の連結業績予想に与える影響につきましては、現在精査中ですので、平成 23 年 10 月に公表予定の平成 24 年 3 月期 第 2 四半期決算短信における連結業績予想に織り込んで開示いたします。

以上